

1.活動の狙い

狙い①

大学の知的資源や学生の視点を活かし、道路空間を拠点とした交流の場をつくることで、地域に暮らす人々と学生が気軽に関われる、顔の見える関係づくりとコミュニティの活性化を目指す。

狙い②

学生が企画・運営に関わる機会を通して、千代田区の魅力への理解を深めるとともに、大学と地域のさまざまな連携活動に継続して関わるきっかけづくりを目指す。

2.どんな活動を行ったか

実施場所

千代田区神田神保町3-4-4
※専修大学10号館・隣接する北側区道(特別区道千第354号)

実施期間

イベント実施日:12月6日(土) ※準備:7月初旬開始
うち学生プロジェクトミーティング7回を含む(隔週実施)

活動内容

人々が立ち止まって新たな街の魅力に気づく場所づくりを学生が主体となって企画・検討し、以下の複数のイベントを運営・実施した。

- コーヒー無料試飲会(協力:SENDAI-kaffee)
- コーヒーに映るあなただけの一杯(コーヒー診断)
- 飲むだけじゃもったいない。コーヒーが私だけの作品に変身(しおり作り)
- 見つけ出せ! 神保町の魅力スポット(キーワードラリー)
- 感想でつながるまちなか読書ひろば(読書エリア)
- ワクワク無料交換会
- ろう石路上アート
- ステップ・るーらー(協力:(株)竹中工務店※)

※当プログラム(ステップ・るーらー)は、令和7年度「ウォークアブルなまちづくりの活動」採択事業である、大和ハウス工業(株)主催「タワー-飯田橋通りウォークアブルプロジェクト(道路活用による「井戸端空間」の創出と地域コミュニティの活性化)」に
出店しており、大和ハウス工業(39base運営チーム)との連携のもと、本事業への出店を竹中工務店に依頼し、実現したものである。

3.活動の成果

成果①

区内で学ぶ学生目線による居心地のよい空間の創出

来場者を対象に実施したアンケート(回答者66名)では、94%が「楽しく過ごせる場所が、大学生の目線で創られていた」と回答しており、区内に立地する大学・短期大学ならではの視点や資源を生かした空間づくりを通じて、地域における新たな価値の創造につなげることができた。

成果②

学生の地域の課題解決への学びの機会の創出

企画・運営に参加した学生を対象に実施した事後アンケート(回答者14名)では、92.8%の学生が「地域(千代田区または神保町)の特徴や良いところを知ることができた」と回答している。これにより、学生が地域を知り、地域課題について主体的に考える機会を創出することができ、教育的な観点からも意義のある取り組みとなった。

4.これからの展開

今後は継続的な実施を通じて取組みの認知拡大を図るとともに、より多くの来場者・学生が参加できる機会を広げていく。また区内で実施されている回遊・滞留に関する他の取組みと連携・連動を図る。これにより、単発的な実施にとどまらず、面的な広がりを持つ展開へとつなげていく。

地域住民や事業者との連携をより一層深め、学生との協働・共創の機会を広げていく。地域のニーズを踏まえた取組みを通じて、地域活性化と実践的な学びの充実を目指す。

千代田区キャンパスコンソ 「神保町ワクワク魅力新発見2025」

5. イベント当日の様子

会場受付



会場全景



コーヒー無料試飲会
(協力: SENDAI-kaffee)



コーヒーに映るあなただけの一杯
(コーヒー診断)



見つけ出せ！神保町の魅力スポット
(キーワードラリー)



感想でつながるまちなか読書ひろば



飲むだけじゃもったいない。コーヒー
が私だけの作品に変身(しおり作り)



ワクワク無料交換会



ろう石路上アート



ステップ・るーらー(協力:竹中工務店)



番外編:学生MTGの様子



当日の様子を、東京ケーブルネットワーク様に取材いただきました。ぜひご覧ください♪



6. 千代田区キャンパスコンソとは？

～千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム～ 通称：千代田コンソ

千代田区内の徒歩圏にキャンパスを有する5大学(大妻女子大学・大妻女子大学短期大学部、共立女子大学・共立女子短期大学、東京家政学院大学、二松学舎大学、法政大学)が2018年4月に設立したコンソーシアム。2023年11月には専修大学が加盟し、6大学に。千代田区や地域産業界等と連携・協力し、徒歩圏(近接地)のメリットを生かした取り組みを行っている。

大学の所在地の概要



HP



Instagram



X



お問い合わせ

kyogaku@hosei.ac.jp